

令和6年度 第3回こみっとフェスティバル実行委員会 会議の概要

日時 及び場所	令和6年7月17日（水）14:00～15:10 水戸市役所2階 市民協働会議室「こみっとルーム1・2」
参加者	<p>団体：茨城県世界青少年コミュニケーションクラブ，NPO法人ちいきの学校，公益社団法人いばらき被害者支援センター，子育て支援ビ・リーフ，にこにこ食堂，水戸市環境保全会議，茨城県ユニセフ協会，認定NPO法人水戸こどもの劇場，茨城大学チームこみフェス</p> <p>水戸市：白石，増子，松川（事務局）</p>
内容 (要旨)	<p>各分科会からの報告</p> <p>【メインコート分科会】</p> <p>出展団体募集の団体数について，ステージ発表コーナーは各日5団体，動画放映コーナーは10団体，相談・交流コーナー及び物販・体験コーナーは各日6団体とする。募集超過の場合は，昨年度に出展できなかった団体を優先する。メインコート内の企画はクイズラリーから3団体を回るビンゴにすることを検討する。ガチャガチャは午前と午後で個数を制限することを検討し，景品はシールまたはキーホルダー等の低コストな良品に協賛品を加えたい。</p> <p>【活動発表分科会】</p> <p>控え室は予算上，音響室を使用し，各団体で大きなバックに荷物をまとめることを検討する。ステージのライブ中継は予算上困難であるが，ステージを設置する日と設置しない日を設けることは可能である。ステージの人数制限については，大人とこどもの場合の人数を明記する。アンケートの回収率を高めるため，ガチャガチャに並んでいる時間にタブレットを導入することや，ブースでの実施を検討する。</p> <p>【広報分科会】</p> <p>対象は小学生や保護者，アクティブシニア層をメインとする。クイズラリーとパンフレットの用紙は合体せず，クイズラリーの用紙を手提げ袋に変更することを検討していく。</p> <p>(1) 「第13回こみっとフェスティバル2025」募集要項(案)について</p> <p>ステージ発表コーナーの人数の記載について，打楽器等の直置き楽器を人数に含めることを加える。</p> <p>(2) 広報活動について</p> <p>案のとおり，承認された。</p> <p>(4) 茨城大学チームこみフェス企画について</p> <p>主な意見については，次のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こみっとフェスティバル当日のメインコート内の企画で検討している手提げ袋を中高生がデザインすることや，茨城大学のサークルで制作しているものを協賛いただければ，学生との繋がり創出に繋がるのではないかと。 ・実現可能性及び継続性に重点を置き，手段の前にこみっとフェスティバルの目的に立ち返っていただきたい。参加する学生だけでなく，市民活動団体にも喜ばれる企画にしていきたい。 <p style="text-align: right;">以上</p>